

ようこそ 三輪へ

この度は、当店の企画であります「糖粽」の製作にご協力いただき、また本日は、その「糖粽」のイメージを膨らませて頂く為、わざわざ三輪までお出掛け頂き誠に有り難うございます。

簡単に三輪について説明させていただきます。

古事記には、「大物主の命が、国造りを成就させる為に『吾をば倭の青垣、東の山の上につきまつれ』と三輪山に祀られることを望んだ」とあります。

また「イクタマヨリヒメは、ある日、子供を身ごもった。驚いた両親は、娘にその相手について問いたですが、娘はどこのものかわからないと頭（こうべ）を振るばかりで、ただ美しい男の姿に魅入られていたのです。ある晩、両親は、一計を案じ、男の着物の袖に糸をとおした針をつけるようにいいます。翌朝、針についた糸をたどっていくと、三輪山の社に至った。こうして、娘のお腹の子の父親が、三輪山の神、大物主であることが分かったのでした。このときに使った糸が三回りだけ残っていたので、これにちなんで、この地を「三輪」と呼ぶようになった。」と書いてあります。

このように 大神神社は日本で最も古い神社であり、三輪の地もそのお膝元と言う重要な場所でした。

時代が下ると、お伊勢参りの西からのコースである「伊勢本街道」が、三輪の地を通りました。その結果 沿道には、茶屋等が立ち並び、『糖粽』もその辺りで売られていたのだと思います。

【 本日の散策コース 】 （午前 9 時 40 分出発 午後 1 時頃解散）

- ・ 三輪駅 午前 9 時 40 分ごろ出発
- ・ 今西酒造等旧家から 伊勢本街道沿いの三輪の町並みを見て頂きます
- ・ 日本最初市場「恵比須神社」参拝
- ・ 伊勢本街道を歩いて「三輪の茶屋」の碑を見学
- ・ 一の鳥居から二の鳥居まで歩き大神神社へ
- ・ 大神神社参拝

暑い中 歩いて頂くのも大変だと思いますが、半日お付き合いお願いします。

### 【今西酒造】

万治3年（1660年）創業（創業358年）

日本酒発祥の地に残る 唯一の酒蔵



### 【白玉屋栄壽】

弘化元年（1844年）創業（創業174年）

名物 みむろ最中 を販売



### 【恵比須神社】

日本最古の市である「海石榴市（つばいち）」に祀られていた神様を移してお祀りしている。



### 【三輪の茶屋(竹田屋)跡】

伊勢本街道沿いにあった旅籠屋の跡に石碑が立っています。

この竹田屋は、近松門左衛門の文楽「冥途の飛脚」で有名な「梅川忠兵衛」が逗留したところです。



### 【大神(おおみわ)神社】

日本最古の神社。三輪山がご神体で本殿が無い原初の神社。ご祭神は「大物主の命」

薬の神様・お酒の神様・知恵の神様 等でも有名です。鎮花祭(薬まつり)は4月18日 大宝律令で定められた由緒あるお祭り。

お酒の神様は「日本書紀」に登場する杜氏の神様である高橋活日命を活日神社に祀っています。酒祭りは11月14日に行われます。「うまざけ」が三輪の枕詞であることから、お酒は三輪が発祥と言うのも頷けます。



